

JIS A4201 新旧比較

1) 受雷部

突針方式	JIS A 4201-1992(現行JIS)		JIS A 4201-2003(新JIS)		
	保護角		保護角		
一般建築物	60度	レベル	IV	55度	
			III	45度	
危険物	45度		II	35度	
			I	25度	
棟上導体(メッシュ)方式	導線間隔		導線間隔		
	一般建築物	20m幅	レベル	IV	20m幅
				III	15m幅
危険物	適用しない		II	10m幅	
			I	5m幅	

2) 避雷導線

引下げ導線方式	JIS A 4201-1992(現行JIS)		JIS A 4201-2003(新JIS)		
	導線間隔		導線平均間隔		
	一般建築物	50m以内	レベル	IV	25m
		III		20m	
危険物	〃		II	15m	
			I	10m	
簡略方式			接続箇所平均間隔		
	一般建築物	2箇所以上鉄骨又は鉄筋に接続する	レベル	IV	25m
				III	20m
危険物	適用しない		II	15m	
			I	10m	

3) 接地極

接地銅板及び接地棒方式	JIS A 4201-1992(現行JIS)		JIS A 4201-2003(新JIS)		
	一般建築物	単独接地抵抗50Ω以下 総合接地抵抗10Ω以下	レベル	IV	一般的に低い接地抵抗値を推奨する
		III			
危険物	〃		II		
			I		
環状埋設方式	一般建築物	一般的に低い接地抵抗値を推奨する	レベル	IV	一般的に低い接地抵抗値を推奨する
				III	
	危険物	適用しない		II	
			I		